

平成23年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

平成22年11月2日

上場会社名

株式会社ココスジャパン

上場取引所 大

コード番号

9943

URL http://www.cocos-jpn.co.jp/

代表者

(役職名) 代表取締役

(氏名) 大坪 都志夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 高橋 利雄

(TEL) 03 (6833) 8000

四半期報告書提出予定日

平成22年11月10日

配当支払開始予定日 平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利	J益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	27, 492	_	92	_	100	_	△92	_
22年3月期第2四半期	_	_	_	_	_	_	_	_ i

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	$\triangle 5$	45	_	_
22年3月期第2四半期	_	_	_	_

⁽注) 平成22年3月期第2四半期は、連結財務諸表を作成しているため、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益、1株当たり四半期純利 益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	総資産 純資産		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
23年3月期第2四半期	31, 855	17, 762	55.8	1, 046 54	
22年3月期	33, 549	18, 060	53. 8	1,064 09	

(参考) 自己資本

23年3月期第2四半期

17,762百万円 22年3月期

18,060百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期	排末	第2四半期	期末	第3四半	期末	期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	_	_	12	00	_	_	12	00	24	00
23年3月期	_	_	12	00						
23年3月期(予想)					_	_	12	00	24	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無:無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

VIII I I I I I I I I I I I I I I I I I										
	売上高		営業利益	益	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	54, 214	_	900	_	886	_	203	_	12	01

⁽注1) 当四半期における業績予想の修正有無:有

(注2) 平成22年3月期は、決算期変更により13ヶ月決算となっておりますので、対前期増減率は記載しておりません。

- 4. その他(詳細は、「添付資料] 3ページ「その他の情報」をご覧ください。)
 - (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用: 無
 - (注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。
 - (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ① 会計基準等の改正に伴う変更: 有
 - ② ①以外の変更 : 無
 - (注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。
 - (3) 発行済株式数(普通株式)
 - ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 - ② 期末自己株式数
 - ③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年3月期2Q	17, 268, 273株	22年3月期	17, 268, 273株
23年3月期2Q	295, 713株	22年3月期	295,673株
23年3月期2Q	16, 972, 582株	22年3月期2Q	16,972,600株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想 の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 2ペー ジ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する定性的情報	2
(2)財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1)四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	
(第2四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	6
(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
「参考資料」	10

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(2010年4月1日から2010年9月30日まで)におけるわが国経済は、失業率が高水準で推移するなど雇用情勢は依然厳しい状況にあるものの、企業収益の改善などを背景に個人消費にも一部持ち直しの動きが出てまいりました。

外食産業におきましては、所得環境や消費関連指数に一部持ち直しの動きも見られるものの、消費マインドは十分な回復には至らず、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当社は、ゼンショーグループのマス・マーチャンダイジング・システムにより安全な食材の確保に努め、質の高いサービスと安全でおいしい「食」を通じてお客様に豊かさと幸せを提供することに、引き 続き取り組んでまいりました。

営業施策につきまして、当社は、前期の客数重視の営業施策の効果を活かしながら、売上高の確保による収益回復に取り組んでまいりました。6月に、主力商品であるココスビーフハンバーグステーキのお手軽な価格での提供を開始するとともに、テレビコマーシャルによる積極的な販売促進などを行った結果、既存店入客数前年比は前期の下半期99.3%に対し、当上半期104.8%(1Q:101.2%、2Q:108.1%)、既存店売上高前年比は前期の下半期93.5%に対し、当上半期99.4%(1Q:97.0%、2Q:101.6%)と、第2四半期累計期間の後半にかけて売上高が回復いたしました。収益面におきましては、売上高の確保を目的とした施策に伴う販売促進費の増加、原価率の上昇、従業員教育費等の先行投資を費用計上したことによって、当初の予想は下回る結果となりましたが、売上高が回復したことで下半期以降への収益改善の基盤ができたと認識しております。

出店等につきましては、4店舗の新規出店(直営2店舗、ライセンシー2店舗)、5店舗を閉店(直営2店舗、ライセンシー3店舗)した結果、当第2四半期会計期間末の店舗数につきましては、564店舗(直営481店舗、ライセンシー83店舗)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における個別業績は、売上高274億92百万円、営業利益92百万円、経常利益 1億円、四半期純損失92百万円となりました。

なお、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益の対前年同四半期増減率につきましては、2010年3月期第2 四半期は、連結財務諸表を作成しているため記載しておりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産

当第2四半期会計期間末の資産合計は前事業年度末と比較して16億94百万円減少し、318億55百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による関係会社短期貸付金の減少等によるものです。

②負債

当第2四半期会計期間末の負債合計は前事業年度末と比較して13億96百万円減少し、140億93百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による減少等によるものです。

③純資産

当第2四半期会計期間末の純資産合計は前事業年度末と比較して2億97百万円減少し、177億62百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる利益剰余金の減少等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2011年3月期通期の業績予想(2010年4月1日から2011年3月31日まで)につきましては、本日2010年11月2日付「2011年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異、ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、営業利益、経常利益、当期純利益において前回予想を下回る見込みとなりましたので、2010年5月11日に公表いたしました業績予想の修正を行いました。

2. その他の情報

- (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 該当事項はありません。
- (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要
 - ・資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間から、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 2008年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 2008年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期累計期間の営業利益及び経常利益がそれぞれ6,974千円、税引前四半期純利益が59,659千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は139,745千円であります。

(3)継続企業の前提に関する重要事象等の概要 該当事項はありません。

	当第2四半期会計期間末 (2010年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2010年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 630, 584	1, 706, 800
売掛金	371, 283	374, 112
商品及び製品	115, 157	91, 664
原材料及び貯蔵品	330, 140	279, 552
関係会社短期貸付金	795, 726	1, 971, 369
その他	1, 520, 586	1, 403, 611
流動資産合計	4, 763, 480	5, 827, 111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32, 521, 945	32, 275, 375
減価償却累計額	\triangle 17, 461, 795	$\triangle 16,823,288$
建物及び構築物(純額)	15, 060, 150	15, 452, 087
機械装置及び運搬具	3, 037, 626	2, 936, 615
減価償却累計額	△1, 895, 430	△1, 810, 949
機械装置及び運搬具(純額)	1, 142, 195	1, 125, 666
その他	5, 157, 157	4, 894, 809
減価償却累計額	<u>△</u> 2, 513, 284	$\triangle 2, 240, 753$
その他(純額)	2, 643, 873	2, 654, 056
有形固定資産合計	18, 846, 219	19, 231, 809
無形固定資産	656, 929	741, 651
投資その他の資産		
差入保証金	4, 804, 217	4, 810, 209
関係会社株式	_	10,000
その他	2, 789, 421	2, 933, 583
貸倒引当金	△4, 470	△4, 470
投資その他の資産合計	7, 589, 168	7, 749, 323
固定資産合計	27, 092, 317	27, 722, 784
資産合計	31, 855, 798	33, 549, 895

(単位:千円)

		(単位:十円)
	当第2四半期会計期間末 (2010年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2010年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 779, 443	1, 747, 897
短期借入金	300, 000	300, 000
1年内返済予定の長期借入金	3, 420, 979	3, 620, 777
未払法人税等	146, 136	354, 794
賞与引当金	257, 850	293, 678
その他	2, 887, 179	3, 114, 447
流動負債合計	8, 791, 589	9, 431, 594
固定負債		
長期借入金	4, 121, 355	5, 093, 446
退職給付引当金	12, 600	10, 150
資産除去債務	141, 225	_
その他	1, 026, 574	954, 289
固定負債合計	5, 301, 755	6, 057, 885
負債合計	14, 093, 345	15, 489, 480
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 198, 904	3, 198, 904
資本剰余金	3, 014, 004	3, 014, 004
利益剰余金	11, 972, 132	12, 268, 375
自己株式	<u></u>	△428, 439
株主資本合計	17, 756, 521	18, 052, 844
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5, 931	7, 570
評価・換算差額等合計	5, 931	7, 570
純資産合計	17, 762, 453	18, 060, 415
負債純資産合計	31, 855, 798	33, 549, 895

())/ LL		_	\neg
(111 / 117	٠	\rightarrow	ш)
(単位		- 1	円)

当第2四半期累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年9月30日)

	(目 至	2010年4月1日 2010年9月30日)
売上高		27, 492, 427
売上原価		8, 664, 681
売上総利益		18, 827, 745
販売費及び一般管理費		18, 734, 971
営業利益		92, 774
営業外収益		
受取利息		18, 307
受取配当金		2, 189
受取賃貸料		203, 464
その他		27, 831
営業外収益合計		251, 793
営業外費用		
支払利息		70, 109
賃貸費用		163, 836
その他		10, 477
営業外費用合計		244, 422
経常利益		100, 145
特別利益		
関係会社株式売却益		89, 313
特別利益合計		89, 313
特別損失		
固定資産処分損		50, 229
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		52, 684
減損損失 その他		56, 019 802
特別損失合計		159, 735
税引前四半期純利益		29, 723
法人税、住民税及び事業税		87, 525
法人税等調整額		34, 769
法人税等合計		122, 295
四半期純損失(△)		$\triangle 92,571$

	(事性・1円)
	当第2四半期会計期間 (自 2010年7月1日 至 2010年9月30日)
売上高	14, 633, 809
売上原価	4, 689, 350
売上総利益	9, 944, 459
販売費及び一般管理費	9, 633, 793
営業利益	310, 665
営業外収益	
受取利息	9, 078
受取賃貸料	102, 037
その他	12, 649
営業外収益合計	123, 765
営業外費用	
支払利息	34, 047
賃貸費用	84, 480
その他	5, 097
営業外費用合計	123, 626
経常利益	310, 805
特別損失	
固定資産処分損	23, 007
減損損失	56, 019
その他	32
特別損失合計	79, 058
税引前四半期純利益	231, 746
法人税、住民税及び事業税	43, 167
法人税等調整額	107, 544
法人税等合計	150, 711
四半期純利益	81, 035

当第2四半期累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年9月30日)

	至 2010年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	29, 723
減価償却費	1, 185, 040
のれん償却額	9, 802
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35, 828
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2, 450
減損損失	56, 019
受取利息及び受取配当金	△20, 497
支払利息	70, 109
固定資産処分損益(△は益)	31, 179
関係会社株式売却損益(△は益)	△89, 313
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	52, 684
売上債権の増減額(△は増加)	2, 828
たな卸資産の増減額(△は増加)	△74, 081
仕入債務の増減額(△は減少)	31, 546
その他	△332, 305
小計	919, 360
利息及び配当金の受取額	4, 176
利息の支払額	△71, 346
法人税等の支払額	△257, 766
営業活動によるキャッシュ・フロー	594, 423
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△360, 698
無形固定資産の取得による支出	△17, 348
長期前払費用の取得による支出	\triangle 12, 951
関係会社株式の売却による収入	99, 313
差入保証金の差入による支出	△3, 026
差入保証金の回収による収入	7, 217
その他	60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△287, 434
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	700, 000
長期借入金の返済による支出	△1, 871, 888
リース債務の返済による支出	△186, 032
配当金の支払額	△200, 926
財務活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 1,558,847$
- 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1, 251, 858
現金及び現金同等物の期首残高	3, 678, 170
現金及び現金同等物の四半期末残高	2, 426, 311

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期損益計算書

前第2四半期累計期間(2009年3月1日~2009年8月31日)

	的外召口 列汞时列的 (200	3+3/11 A 2003+3/131A/
	科目	前年同四半期 (2010年3月期 第2四半期)
		金額 (千円)
I	売上高	25, 791, 750
П	売上原価	7, 828, 869
	売上総利益	17, 962, 880
Ш	販売費及び一般管理費	17, 070, 739
	営業利益	892, 141
IV	営業外収益	259, 322
V	営業外費用	272, 660
	経常利益	878, 803
VI	特別損失	289, 452
	税引前四半期純利益	589, 351
	法人税、住民税及び事業税	377, 442
	法人税等調整額	△20 , 207
	四半期純利益	232, 116

前第2四半期会計期間(2009年6月1日~2009年8月31日)

	科目	前年同四半期 (2010年3月期 第2四半期)
		金額 (千円)
I	売上高	13, 087, 825
П	売上原価	3, 963, 427
	売上総利益	9, 124, 398
Ш	販売費及び一般管理費	8, 554, 551
	営業利益	569, 846
IV	営業外収益	145, 245
V	営業外費用	140, 241
	経常利益	574, 850
VI	特別損失	133, 510
	税引前四半期純利益	441, 340
	法人税、住民税及び事業税	168, 954
	法人税等調整額	80, 348
	四半期純利益	192, 037